

Renewal Open

=企画・デザイン・施工=

JTB 株式会社 JTB商事
感動のそばに、いつも。



ツインルーム



和洋特別室



スイートルーム

南の美ら花ホテルミヤヒラ 東館客室(87室) 第一期工事完工

全室禁煙

ごあいさつ



美ら花グループ CEO
宮平 康弘



代表取締役社長
親盛 一功

海開きを来月に控え、皆さまにおかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。弊グループは戦後の混沌とした昭和28年8月、石垣市大川護岸通りに宮平旅館として創業以来62年、おかげさまで現在は6社、220人余の従業員が共に働く企業グループに成長することが出来ました。この間、本土復帰、為替変動、原油の高騰、米同テロ事件、リーマンショック、東日本大震災など幾多の困難を乗り越えることが出来たのは常に一致結束し行動した従業員をはじめ、多くのお客様、お取引各位、行政や金融機関の温かい激励とご支援の賜物と厚く感謝申し上げます。

さて、新石垣空港開港以来V字回復を遂げている八重山観光は昨年112万人余の観光客を迎え旅行ニーズは多様化し、大きく変化しておりますが受け地として迅速且つ的確な対応が必要となってきました。この度沖縄振興開発金融公庫様、沖縄海邦銀行様の絶大なご理解を得てJTB商事様様の企画・施工による快適でモダンに変貌した南の美ら花ホテルミヤヒラの東館客室(87室)改修工事の完工並びに東京染洗機械製作所様、㈱プレアシスト様の施工により150万人観光客時代に対応できる太洋リネンサプライ工場の最新鋭機器増設・改良工事に着手することが出来ました。この上はグループ役員一丸となって更なる品質とサービスの向上をめざし取り組んで参ります。

地元企業として地域に貢献し地域と共に歩む覚悟でございますので今後とも変わらぬご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

祝辞



石垣市市長
中山 義隆

満開の桜が市内のあちこちで見られ、春の訪れとともに新たな門出を祝福しているような感じが致します。

この度、「南の美ら花ホテルミヤヒラ東館客室改修工事」が無事完工され、リニューアルオープン運びとなり、誠にめでたうございます。

昭和28年に「宮平旅館」として創業され、昭和43年に「宮平観光ホテル」に名称を変え美崎町の現在の場所に新築移転されました。今年創業62年の老舗でございます。その間、常に時代の変化やお客ニーズに即応し、本市はもとより八重山地域の観光産業を牽引していただいております。心から敬意を表します。又、宮平康弘会長には、長年にわたり本市の観光振興へご尽力賜り、敬意と感謝を申し上げ、引き続き更なる地域経済の発展に寄与していただきまますよう切望致します。「南の島石垣空港」が開港し、昨年は過去最高の入域観光客数となり、国内のみならず海外からも多くの観光客が訪れ賑わいをみせております。今後とも本市のリーディング産業としての観光産業の振興と国際観光都市として飛躍する気概を持ち、市民が誇る「日本一幸せあふれるまち石垣市」に向け邁進してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

結びに、宮平観光株式会社の今後ますますのご隆盛ご発展を祈念し、お祝いの言葉と致します。

美ら花グループ沿革

- 昭和28年8月 故宮平エツが石垣市大川護岸通りに宮平旅館(16室)を創業。
- 昭和40年12月 故宮平長清が沖縄食糧商事(株)を石垣市石垣に創業(現・太洋フーズ(株))
- 昭和43年5月 沖縄食糧商事(株)が石垣市美崎町に新築移転。
- 昭和43年8月 宮平旅館が石垣市美崎町に新築移転(43室)。名称を宮平観光ホテルに変更。法人組織とし、宮平長清が代表取締役社長就任。
- 昭和45年4月 政府登録国際観光ホテルとなる。
- 昭和48年3月 本土復帰に伴い増築工事(現在の西館71室)完了。
- 昭和55年5月 ジェット機就航に伴い東館(87室)新築工事完了。現在の規模となる。(158室)旅行部門として三和トラベルの業務を開始。
- 昭和57年12月 日産レンタカーと日産火災海上保険(現・損害保険ジャパン日本興亜)の業務を開始する。
- 昭和58年4月 西館改修工事完了。
- 昭和58年8月 社団法人日本ホテル協会会員ホテルとなる。
- 昭和58年11月 大型ホテル開業に伴い太洋リネンサプライ(株)を石垣市登野城に創業。宮平康弘が代表取締役社長就任。
- 昭和59年1月 マリンジャー施設として加屋真島観光開発(株)を竹富町小浜に創業。故宮平一雄が代表取締役社長就任。
- 昭和60年3月 館外飲食施設(現・やいまま家庭料理さつき)としてミヤヒラ商事(株)を石垣市美崎町に創業。宮平康弘が代表取締役社長就任。
- 昭和63年4月 館外飲食施設としていけす刺身魚州を開業(現・郷土料理・日本料理ひるぎ)宮平康弘が美ら花グループ代表取締役社長就任。
- 平成2年9月 沖縄食糧商事(株)は石垣市登野城に新築移転。
- 平成5年9月 故宮平長清が観光功労で運輸大臣から表彰を受ける。
- 平成7年5月 太洋リネンサプライ(株)が重慶障がい者の多数雇用で労働大臣表彰を受ける。
- 平成8年12月 沖縄食糧商事(株)は太洋フーズ(株)へ社名変更。
- 平成12年12月 太洋リネンサプライ(株)が南工場増設。
- 平成13年1月 太洋フーズ(株)は石垣市大川に移転。
- 平成13年10月 ホテルの全館改修工事完了。南の美ら花ホテルミヤヒラに改称する。
- 平成14年4月 宮平康弘がグループのCEOに就任。
- 平成18年9月 (株)ゆいを石垣市登野城に創業。大山剛が代表取締役社長就任。
- 平成20年2月 太洋フーズ(株)は石垣市新川に新築移転。
- 平成21年9月 館外飲食施設として美崎館開業。
- 平成25年5月 宮平康弘が観光功労で国土交通大臣表彰を受ける。
- 平成26年4月 親盛一功がグループの代表取締役社長に就任。
- 平成27年1月 太洋リネンサプライ増設工事完了。本年6月完了予定。
- 平成27年2月 東館客室改修工事完了。完工祝賀会を行う。



バス・トイレ



ダブルルーム



エレベーターホール



アメニティ 空気清浄加湿器



朝食で！半減

喫煙ルーム 1F



パイキング

客前調理

太洋フーズ株式会社

弊社は、おかげ様で本年12月に創業50年の節目を迎えます。敗戦後、米軍統治下のもとで、住民への配給物資の取り扱いは始めておりました。現在では、主力の飲料部門をはじめ冠婚葬祭品部門や地元石垣牛など幅広く取り扱いをさせて頂いております。また、本年よりエコテックソリューションの新規部門を立ち上げ、新たな環境衛生ビジネスへの取り組みを進めております。

これからも地域の企業として「地元とともに、地元のため」をモットーに精進してまいります。

〒907-0024 沖縄県石垣市字新川1744-1
TEL 0980-82-2146 FAX 0980-82-2564

ホテル東館外観

美ら花グループ各社

西表石垣国立公園

西表石垣国立公園に属する周囲2.5km、標高19mの小さな無人島。約500羽の野ウサギと天然記念物の「オカヤドカリ」、周囲の石西礁湖では、約400種類のサンゴと色とりどりのトロピカルフィッシュが生息し、日本最大のサンゴ礁を形成しています。無人島カヤマ島の自然の中で、思い出に残る感動体験をお楽しみください。

太洋リネンサプライ株式会社

弊社は、昭和58年8月に観光ホテル向けのリネンサプライ会社として創業以来31年を迎えます。平成5年12月には重慶障がい者多数雇用認定工場となり平成7年9月に労働大臣より表彰を受け、現在従業員数72人中14名の障がい者が日々元気に働いております。

さて、弊社では150万人観光客に対応する為、増設工事を行っております。更なる品質と業務の効率化を図りスピード対応、顧客満足度の向上に取り組んでまいります。

〒907-0004 沖縄県石垣市字登野城1281
TEL 0980-82-6116 FAX 0980-82-7237

ミヤヒラ商事株式会社

名物 泡盛 じよるじよる 時間無制限 飲み放題 680円

〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町7-16
TEL 0980-84-3100 FAX 0980-83-6796

株式会社 ゆい・ゆい・ホール

安らかな永遠の旅立ちに、心を込めて…

故人の想いを一層強く永遠に輝かせるために「ゆいホール」では、かけがえのない人の想いをより儼かに感動的に執り行っています。地元の企業として皆様の想いを実現させるために信頼・明瞭・安心を礎に24時間365日休みなく【地元のために 地元と共に】お手伝いをさせて頂いております。

代表取締役社長 大山剛 〒907-0004 沖縄県石垣市字登野城540-7
TEL 0980-83-0983 FAX 0980-83-8272



宮平観光株式会社

〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町4-9 ☎ 0980(82)6111 FAX 0980(83)3236
Web <http://www.miyahira.co.jp> E-mail hotel@miyahira.co.jp